

アイヴィス創立 20 周年記念の会 懇親会挨拶（スピーチ原稿）

株式会社アイヴィス
代表取締役 石和田 雄二

1. はじめに

お仕事、ご苦労様です。

今日は創業 20 周年記念の懇親会、

来賓の方をお招きした「記念の会」が先ほど終わりました。

お客様にも聴いて頂いた芸大生姉妹によるヴァイオリン演奏、

皆さんにも聴いて頂きたく、冒頭に演奏して貰うことにしました。

お楽しみ頂けたでしょうか。

「記念の会」では、

トヨタ様はじめ多くのお客様から当社へのお褒めの言葉を頂きました。

当社技術の皆様の、仕事への取組みの真剣さ、

1 人ひとりの問題解決への努力と品質向上への工夫改善の評価であり、

PM、PL の下、目標達成へのチームワークの成果です。

日頃の皆さんの仕事振りが改めて浮彫りになり、とても嬉しかったです。

2. 創立 20 周年の意味とその主役達

「記念の会」のメインイベントは、

勤続 20 周年を迎えた創業メンバー 8 名への謝意をこめた表彰式でした。

この仲間達がいたお陰で経営の軸がぶれず、

IT サービス企業として、

その後の技術を大切にされた会社の発展が可能になりました。

しかし、アイヴィス 20 年の成長発展の原動力は、皆さんです。

個人が若返ることは出来ませんが、組織は可能、チームは可能なのです。

変化の時代に 20 周年を迎えられたのは、

時代時代の環境に適応、

組織としての IVIS が脱皮、全体として活力を維持して来られたからです。

私と優秀な創業メンバーが 20 年間、頑張ったとして、
年々歳々、新しい若い人達が当社に参加、成長してくれていなければ、
会社は、旧技術に固執、頭固い中年 SE 集団に止まっていたことでしょう。
部下が居て、創業メンバーも役割が変わり、責任を担い、悩み苦しみ、
常に新しい目標に挑戦、失敗に学び、成長を続けて来る事が出来ました。
部下を育て、部下に育てられて、
かつての SE、プログラマーがリーダーとして成長して来られたのです。

そして今、当社社員 350 人超、売上げも初年度の 30 倍、
それを支える PMPL は、
入社 5~10 年のプロパー、若きリーダーであり SE の皆さんです。
皆さんの努力のお陰で 20 周年を迎えることが出来ました。
会社の成長は創業の DNA の下、社員 20 年の汗と涙と感動の賜です。

3. これからの 20 年に、この DNA をどう継承、発展させて行くか

“It is not the strongest of the species that survives, nor the most
intelligent that survives.

It is the one that is the most adaptable to change. “

— Charles R. Darwin

20 周年を迎えられたのは、
絶えず新たに生まれ変って来た当社アイヴィスの組織再生力にあります。
私達が挑戦してきた「思い出の仕事」は数え切れない程、沢山あります。
IT の大変革期、これだけの多様で難しい仕事を達成してこられたのは、
新しい仲間達が参加、
個人を超え、組織として成長発展し、活力を維持して来られたからです。

企業にとって 20 周年は出発点、新しい未来を目指して出発です。
多くの実践的経験を積重ねてきた当社の組織の平均年齢は今、30 歳、
創業から 20 年を経て、IVIS は、愈々これからは飛躍・発展の時なのです。
未来を信じ新分野に挑戦、現実に学び、変化への適応力を高めましょう。

それと同時に、忘れてはならないのは、
お客様に価値創造の場を作って頂き、技術集団が生きて来られたのです。

これからも、志だけは高く、
謙虚に、地道に、問題解決への努力を積重ね、
課題と真摯に取り組む信頼される企業であり続けることを目標に、
困難な仕事に挑戦、達成を通じて環境への適応性を高めて参りましょう。

4. おわりに

最後に、懇親会は仲間達との寛ぎの時であり、場であります。
外で活躍している昔の仲間も、グループの新しい仲間達もいます。
皆さんには、それぞれの時代にそれぞれの役割で頑張って貰いました。
耐えた苦しかったこと、仕事を達成した時の喜びと感動など、
仲間同士で、昔の思い出と共に未来の夢を交えご歓談頂ければ幸いです。(おわり)